

大本大阪本苑だより

白露は過ぎ少し秋の気配も

9月大阪本苑月次祭執行

この夏は豪雨猛暑が交互にやって来る異常気象ともいえる日々が続いた8月も過ぎ、令和3年9月12日(日)大本大阪本苑の9月月次祭が執り行われた。伶人、祭員入殿。祓式行事と進み齋主乾清高祭務担当参事が月次祭祝詞、長寿感謝祈願祝詞、新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞を奏上。玉串捧奠では、齋主、宣伝使代表、本苑長、各部代表、9月誕生者代表、参拝者代表と続き捧奠した。神言、讚美歌斉唱。引き続き乙姫様月次祭が行われ、祝詞奏上、玉串捧奠、天津祝詞の奏上も終え、祭員、伶人退殿。足立正文宣教担当参事が「いづのめしんゆ」を拝読し祭典は終了。続いて吾郷孝志特命派遣宣伝使による宣伝使昇新任辞令式が行われ、祝詞奏上、参拝者全員による神言奏上、辞令授与「みてしろ」の下付が行われた。又、飲の家で講習会を行った。本苑長の挨拶では、「今月の月次祭は緊急事態宣言の延長を受け、感染拡大防止策のため規模を縮小し本苑役員のみでの参拝とさせていただきます。また、参拝を控えていただいております皆様にもYouTubeをご視聴いただき心づくに共

に参拝いただきました。教主さまの瑞生大祭のご挨拶を拝読させていただきます。(代読)教主さまは、ワクチン接種はあくまで個人の意思により判断するものとされており、すが、現在、ワクチン接種をしたくない人たちの強制圧力、同調圧力、差別、行動制限を求める風潮を大変懸念されておられます。また、このワクチンについても、治験が継続される中、今回は緊急事態のために特別として承認されたものであり予防効果や接種リスクなど、まだ明確でないことが多いにもかかわらず、現在十二歳以上が接種の対象となつていくところを、今後の状況によっては十二歳未満から五歳、五歳未満から二歳、生後六カ月の赤ちゃんにまで対象を広げることが検討されていることについても大変憂慮されておられます。現在の感染対策は、ワクチン接種が最も有効であるかのように言われております。確かにワクチンを接種された方についての重症化のリスクは少ないですが、感染しないということではありません。もともと人間には、自然治癒力というものが、ワクチンを打つ打



発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06) 6651-5670
Fax (06) 6651-6611

たないの問題ではなく、私達は免疫力を向上するような生活に改めていく必要があるのではないかと思います。10月31日(日)令和3年、生きがい公開講座特別編として、慶應義塾大学名誉教授の加藤眞三先生をお迎えして「新型コロナウイルスは人々に何をもちたらずのか」ポストコロナの時代を生きる」と題し講演会を予定しております。当日オンラインでの同時配信を行いますので、会場にいられ公開しない方もご視聴いただけます。また、ひとりでも多くの方へチラシでの案内をお願いいたします。9月5日(日)に予定の信徒研修会は、緊急事態宣言のため中止となりましたが、「教団方針・人愛活動方針を受けての講座について」は当日オンラインにて配信させていただきます。現在本苑のホームページにアップしてありますのでご視聴下さい。最近SDGSという言葉をよく聞かれると思います。SDGSとは2030年までに17の開発目標(169のターゲット)の諸問題を解決する取り組みで、多くの企業や個人でも取り組みがなされています。このSDGSの理念は持続可能な世界の実現を目指して「誰一人も取り残さない」ということです。私はこのSDGSの理念と、人類愛善活動とは相通じるものがあるのではないかと思います。大本信徒として「AIZEN100」で、自分でできることは何かを考え実践し、今後はSDGSを通じて人類愛善活動を広めていきたいと考えております。大阪では感染者数は減少傾向にありますが、緊急事態宣言は9月末まで延長され、まだまだ予断を許しません引き続き命を守ることを最優先とし、感染対策を十分徹底し、人間が本来持つ免疫を向上するように規則正しい生活を心掛けましょう。また、神さまへの感謝の気持ちを忘れず、「世界の大難を小難に小難を無難に」と大神さまに真剣に祈らせていただき、コロナウイルスがなくなることを祈念いたしまして、終息祈願を継続させていただきます。水田良司編集部長によるお知らせの後、終了となりました。参拝者63名



(本苑長挨拶)
私たち一人ひとりには数えきれないくらいのご先祖さまがおられます。26代前までさかのぼると一億人のご先祖さまがおられることとなります。その中の一人でもいなくなつたら今の自分は存在しません。ご先祖さまを大切にお祀りするまたまつりは子孫の大切な務めであり、そしていつか私たちが必ず霊界に行きます、その時自分を祭ってくれる人がいなかったらどんなにヤ



大阪本苑秋季慰霊大祭が令和3年9月26日(日)午後一時、齋主高瀬健二次長のもと、厳粛に執り行われた。大神様に「慰霊祭奏上祝詞」「新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞」を奏上。天津祝詞を参拝者全員で奏上、特設祭壇前に祭員移動。招魂。齋主、秋季慰霊大祭祝詞。玉串捧奠は、齋主、宣伝使代表、分所支部代表、令和三年度前期遺族代表等が行った。神言、讚美歌斉唱。先人の遺徳を偲び、感謝と敬虔な祈りを捧げた。退殿後、二絃の会による八雲琴「安国曲(やすくにふり)」が奉納された。本苑長挨拶の後、齋主高瀬健二次長による帰魂が行われ、秋季慰霊大祭は、無事終了となった。参拝者71名



霊界での幸福を 秋の慰霊大祭執行

びしいことでしょうか。人は無視されるのが一番つらい。子孫がまたまつりをしてくれなければ、ご先祖さまは霊界でつらい目をしていないではないでしょうか。将来、子供たちがちゃんと自分を祭ってくれるように今から家族に伝えることが大切であり、私たちはみ教えを通じて、霊界の存在、そして人生の目的を教えられております。そのことを世の人々にも伝えることが今求められているのではないのでしょうか。現在、世界中では多くの方々がコロナウイルスに感染して亡くなっておられます。また、飢餓や内戦等で亡くなる人も絶えません。我々信徒がさせていただけのこと、霊界が清まりますようにに大神様に御祈願させていただきます。そして各家庭の毎年慰霊祭の申込時に、各自が万霊社にも臨時の慰霊祭を申込み、年一度は大三災小三災での犠牲になられた方々を丁寧に祀りさせていただきます。こので、霊界が清まりそしてその余波が現界に写り、しているコロナウイルスが一刻も早く終息することにつながっていくのではないかと考えておりますので、年に一度は万霊社に臨時の慰霊祭を申し込んでいただきます。よろしくお願いたします。

なにはづ短歌会開催報告

8月、9月のなにはづ短歌会は、コロナ感染拡大防止の外出自粛要請を受け引き続き歌会は休みとし、詠草を提出し浅田弘子先生に添削していただきました。

8月(出詠者 10名・詠草20首)
 [8月の詠草より] (敬称略)

小西 靖子
 ワクチン接種に迷ふ心に教主様の深きみ言葉くり返し読む
 9月(出詠者 10名・詠草20首)

[9月の詠草より] (敬称略)

出口 照代

コロナワクチン接種の列に待つ間
 サルスベリの花に雨雫とどむ

短歌会は毎月本苑月次祭の前日(土)午後一時より開催しています。詠草のみの参加も歓迎です、本苑にお送りください。

令和3年度・節分人型大祓 宣教功勞表彰者

- 千体以上 通算40回以上 (1人)
 (天満) 杉谷直樹
- 千体以上 通算35回以上 (2人)
 (高槻) 平井靖子(天満) 杉谷全代
- 千体以上 通算30回以上 (2人)
 (三島) 田中文字(木の花) 油谷智善
- 千体以上 通算25回以上 (2人)
 (摂津) 久徳蓉子(若松) 乾 湧平
- 千体以上 通算20回以上 (4人)
 (枚方) 森田 陸(若松) 道下雅子
- 千体以上 通算15回以上 (1人)
 (旭) 開 徹(梅の宮) 小佐々明夫
- 千体以上 通算10回以上 (1人)
 (城東) 湯田義宗
- 千体以上 (2人)
 (御津) 岡吉一二三(城東) 石田 章
- 千体以上 (53人)
 (高槻) 黒川肇子・西 康吉・平井靖子
 (三島) 田中文字・神島美代子・矢野義男
 (摂津) 前田富美男・高瀬わかば・高瀬健二
 ・久徳蓉子・加藤直温(枚方) 森田 陸
 ・吉富慶子・浅田秋彦・坂本由子
 (若松) 孝島正一・道下雅子・乾 湧平
 ・乾 清高(旭) 那須真太・開 徹
 ・山下茂代(城東) 湯田義宗・村上直枝
 ・石田 章(東大阪) 枝廣忠夫
 (松月) 山田祐二郎(神路) 宇佐美賢治
 ・秋山真喜子(天満) 杉谷直樹
 ・杉谷全代・城戸正敏・早川 勝
 (玉川) 田辺嘉一(御津) 桑原昭吉
 ・西野静枝・岡吉一二三・桑原美代子
 (木の花) 道倉光江・末延哲子・油谷智善
 ・末延隆利(梅の宮) 福山俊郎・福山直美・榮岩真彦・小佐々恵美
 ・小佐々明夫(曙) 城本敬夫・岡田啓志
 (貝塚) 松下佳子・伊藤香
 (泉州) 楠田都庸次(無所属) 谷澤朗身
 (以上、敬称略)

吾郷孝志特命派遣宣使新任ご挨拶

この度、近畿第2教区の特命宣使を拜命しました、吾郷孝志(あごう・たかし)と申します。現在、本部国際愛善宣教課でご奉仕をさせていただいております。

振り返ってみますと、今から26年前に、近畿第2教区の特命宣使として約4年間、役員・信徒の皆さま方とともに宣教にあたらせていただきました。この度、国際愛善宣教課での兼務に加えて、先の見えにくいコロナ禍での神教宣布・人類愛善活動の推進となりますが、大神さま、教主さまの厚いご守護とご教導を賜り、無事、その使命を果たさせていただきたく存じます。つきましては、どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

小敷資史特派宣使退任ご挨拶

8月より北・南九州教区に異動となりましたので、遅まきながら一言ご挨拶申し上げます。

1年半という短期間での異動となりましたが、在任中なかなか皆様のお役に立つことができず申し訳ないことでした。皆様のご恩情にお支えいただきましたことを深く感謝申し上げます。

コロナ禍で祭典へのご参拝もままならず、様々な行事が中止になる中でありまして、本苑の皆さまの活動力を感じさせていただいたことが印象的でした。コロナ禍についてはまだまだ先が見えないですが、善言美詞の言葉と、愛情のある良い想念を持たせていただくことに、皆様と共に努めさせていただければと思います。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。北九州・南九州教区特派宣使 小敷資史

松山だより

眼下に紀の川が流れ、鶯の鳴き声が私達を優しく迎えてくれた。大阪本苑に午前9時に集合し松本相談役の自家用車で計5名現地に到着した。現地には小学生1名を含む4名が直接持ち松山の下の草刈りに取り掛かった。途中暫く大雨が降り力付的にも大変だったが、普段都会では経験できない作業に気分は爽快であった。昼食の時間、ベテラン組は充分設備が整った山小屋で楽しそうに食事をしていて、私は紀の川が一望できる山道に腰を下ろし景色を眺めながら弁当を頂いた。午後からは天候も安定し作業は継続され午後3時半頃山道に散らばった草木の掃除で作業は終了した。私は植樹祭を含め今年で3回目の参加になるが、久しぶりに見る松の成長の逞しさには驚かされた。帰り際頂いた自宅神床立松用の松は数週間たった今も自宅でイキイキと緑を保ってくれている。これからも出来る限り時間を作り参加していきたいと思っております。高瀬 健二



密を避けてディスタンスを取りながらの外の屋食



9月18日(土)の記念写真(参加者10人)

松山ご奉仕は、第1、3、5土曜日の午前9時に大阪本苑から出発します。(天候、その他により中止の場合があります。)次回は10月16日(土)と10月30日(土)です。来月は11月6日(土)と11月20日(土)です。奮ってご参加ください。宜しくお願ひ致します。大阪本苑誠心会

第50回世界連邦推進 全国小・中学生ポスター・作文コンクール報告

小学生3名からポスター(3枚)の応募がありました。秋季慰霊大祭、秋季大祭時に展示し、審査表彰の後、本部コンクールへ提出予定です。ご応募ありがとうございました。



「宇宙も友達」
大橋 愛萌さん(小3)



「命をもつ仲間」
乾 幸太郎さん(小3)



「きれいな海を汚さないで」
乾 早苗さん(小5)

『全国一斉世界平和祈願』報告

去る9月11日、毎年恒例の『全国一斉世界平和祈願』が実施されました。

【大阪本苑管下実施状況】当日中実施含む

○実施箇所263箇所

○参加人数501人

多数ご参加ありがとうございました。

三代教主様(31年)祭遥拝祭報告

去る9月23日(水)10時より、

大阪本苑において斎主 高瀬 健一 次長のもと、三代教主様31年祭遥拝祭が厳粛に執行された。(参拝者6人)

第9回「生きがい公開講座」 ライブ配信のみで実施

大阪府の「緊急事態宣言」が延長になり、9月15日水曜日午後7時からの講座は、人類愛善会大阪協議会(大阪本苑)からのライブ配信としました。

講師は、「出口なおの預言」世界の峠と立替え立直し」と題して、浅田秋彦(人類愛善会インターナショナル大阪協議会名誉顧問)にお話ししていただきました。同時視聴回数は11回あり、累計視聴回数は327回(10月5日現在)でした。この講座は、引き続きYouTube「人類愛善会大阪」チャンネルで配信しています。未信徒はもちろん、家庭内未信徒、未自覚信徒の方に拡散よろしくお祈りします。

公演される
浅田秋彦先生

YouTube「人類愛善会大阪」チャンネルで
配信

●生きがい公開講座予告

10月20日(水) 午後7時〜8時30分

第10回「出口王仁三郎の示した世界」 立替え立直しと人類の救済

講師：浅田秋彦(人類愛善会インターナショナル大阪協議会名誉顧問)

シヨナル大阪協議会名誉顧問

大宇宙を創造された神は、大芸術者である。王仁三郎は、森羅万象は、いづれも神の芸術産物であり、「芸術は宗教の母なり」と説いた。人は美を感じ、芸術を通して本体の神の心を理解できるように。芸術と宗教と生活の一致により、心豊かな人生が送れる。

【会場】総合生涯学習センター

大阪梅田 第2ビル5階 第5研修室

【参加費】無料

【申し込み】当日会場にて受付です。

未信徒の方はもちろん、家庭内未信者、未自覚信徒を誘って後継者育成に活用しましょう。

●第54回霊界物語

全国一斉物語拝読案内

聖師様が大正10年10月18日に霊界物語を口述された日を記念して左記の通り

全国一斉霊界物語拝読会を執り行います。

○日時：10月18日(月)午後7時30分より

○大阪本苑信徒の拝読箇所は、

霊界物語6巻・72巻特別編73巻の計6巻

例年通り、各分所支部の割り当てに応じて拝読願います。分所支部に所属されていない信徒の皆様は、拝読された箇所を本苑までご報告ください。

●生きがい公開講座 特別編

2019年末に始まった新型コロナウイルスの流行は、瞬く間に全世界に拡がり、医療のみならず一般市民の日常生活や働き方に大きな影響を与えることになりました。しかし、それを負の出来事としてとらえるだけではなく、新しい時代への変化をもたらすものとして、肯定的にとらえることもできるのではないのでしょうか。これからの社会(みろく)のよみか。求められるのかについて、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

【講師】加藤 眞三 慶應義塾大学名誉教授

【日時】10月31日(日)午後2時〜4時

(開場時間は午後1時です)

【会場】金光教玉水教会 玉水記念館(天ホール)

【最寄り駅】地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅8番出口

ご来場は、公共交通機関でお越しください。(新型コロナウイルス感染状況により変更することもあります)

宣教部

●開祖大祭遥拝祭お知らせ

11月7日(日)午前10時より大阪本苑で開祖大祭遥拝祭を執行致します。

ご参拝をお待ちしております。

●「ここに大家族の集い」のご案内

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年は単日開催とし、プログラムも「ここに金婚式・ここに七五三」に限定させていただきます。

【祭典日時】11月6日(土)

【会場】亀岡市天恩郷 万祥殿ご神前にて七五三

①午前11時②午後3時のいずれか

【定員】1祭典お子さま8人まで計16人まで

【玉串料】5,000円以上

【準備】衣装・髪飾りなどの用意や着付け、ヘアセットは各自で

【内容】「七五三参拝奉告祭」の執行。

【ここに金婚式】

①午前10時30分②午後2時30分のいずれか

【定員】1祭典4組8人まで(計8組16人まで)

【対象】昭和46年12月31日以前に結婚されたご夫婦(結婚50年以上)

【玉串料】10,000円以上

【準備】衣装等のご用意や着付けは各自で

【内容】「金婚式奉告祭」の執行

【締切】10月15日(金)午前10時

●七五三お祝い

大阪本苑11月月次祭と並行し、

七五三詣りを執り行います。

お子様のすこやかな成長を大神さまにご祈願させていただきます。お子さまお孫さまに対象の方がおられましたら、是非お申込み下さい。

衣装・髪飾りなどの用意や着付け、ヘアセットは各自でお願いいたします

【大本生きがい常設講座のご案内】

大阪本苑では、毎月2〜3回土曜日に『大本常設講座』を開催しています。

未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお祈り致します。

【開催予定日】

10月16日・10月23日

11月6日・11月20日・11月27日

●10月～11月(一部)行事予定

10月10日(日)	本苑秋季大祭・乙姫様月次祭	AM 10:00
	分所支部長会議 役割拝読会	
12日(火)	祭服クリーニング【中止】	AM 11:00
	大阪本苑書道部【中止】	PM 1:00
13日(水)	お茶	AM 10:00
14日(木)	謡「大本心謡会」【中止】	PM 2:30
16日(土)	常設講座「死んだらどうなるの」	AM 9:00
	松山ご奉仕	
17日(日)	分所支部月次祭	
18日(月)	全国一斉霊界物語拝読	PM 7:30
20日(水)	生きがい公開講座	PM 7:00
21日(木)	浄書【中止】	PM 2:00
	謡「大本心謡会」	PM 2:30
22日(金)	宣教会	PM 7:30
23日(土)	常設講座「人は何のために生きているの」	
	エス語入門講座	PM 6:30
26日(火)	エス語講習会(初級文法)	PM 2:00
27日(水)	お茶	AM 10:00
28日(木)	乙姫様月次祭【10月10日に変更】	PM 1:00
29日(金)	参事会	PM 7:00
30日(土)	松山ご奉仕	AM 9:00
31日(日)	生きがい公開講座特別編	PM 2:00
<hr/>		
11月2日(火)	エス語講習会(初級会話)	PM 2:00
	運営委員会	PM 7:00
3日(水)	お茶(炉開き)又は10日(水)	AM 10:00
4日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
6日(土)	松山ご奉仕	AM 9:00
	常設講座「神と人との関係」	
7日(日)	開祖大祭遥拝祭	AM 10:00
10日(水)	お茶(炉開き)又は3日(水)	AM 10:00
11日(木)	霊界物語拝読会	PM 2:00
	謡「大本心謡会」	PM 2:30
13日(土)	短歌会	PM 1:00
	誠心会幹事会	PM 1:30
	メディア制作室配信準備	PM 3:00
	エス語入門講座	PM 6:30
14日(日)	本苑月次祭・乙姫様月次祭・七五三	AM 10:00
	(準備・掃除)御津ノ浜・貝塚・鶴橋・若松	
	分所支部長会議	
	役割拝読会	

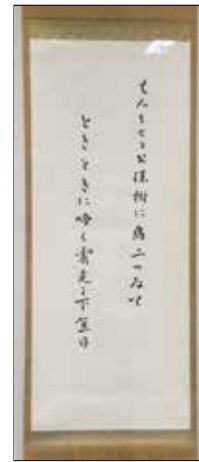
新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。



みろくのよ
二代教主様



水指
三代教主様



【作】 三代教主様
【作品名】 12ヶ月の歌(10月)
もみちせる公孫樹に
鳥二つ居るときときに啼く雲走る下
【サイズ】 H690×W270

本苑所蔵お作品紹介

ホームページ



大本大阪本苑

スマホをお持ちの方は
各QRコードを読み
取りご利用ください。

YouTube



人類愛善会大阪

YouTube



大本大阪本苑

「新型コロナウイルス感染症防止のため、本苑の「祝詞と讃美歌」の使用をしばらく中止します。つきましては「マイ祝詞・マイ讃美歌」をご持参ください。」

マイ箸
マイボトル
マイバック
マイ祝詞・讃美歌

SDGs

貧困に終止符を打ち、地球を守り、環境を保護し、全ての人が平和と豊かさを享受することができるよう「誰一人取り残さない」SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

神饌物献納御礼

9月祭典(本苑乙姫様・慰霊大祭)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。

- 杉谷 直樹様(天満)
- 岡尾 由貴様(玉川)

み手代お取次

- 10月秋季大祭 末延 隆利 宣伝使
- 11月月次祭 田辺 嘉一 宣伝使
- 12月月次祭 桑原 昭吉 宣伝使

●神籬・大麻作成講習会ご案内

12月月次祭終了後、神籬・大麻作成講習会を開催します。新調され、清々しい新年を迎えて頂ければと思っております。ご希望の方は、事務所まで申込下さい。

本苑日誌(9月)

- 2日 謡「大本心謡会」(中止)
- 3日 運営委員会
- 4日 常設講座(中止)
- 5日 松山ご奉仕(9人)
- 6日 信徒研修会(中止)
- 7日 信徒研修会(中止)
- 8日 信徒研修会(中止)
- 9日 信徒研修会(中止)
- 10日 信徒研修会(中止)
- 11日 信徒研修会(中止)
- 12日 信徒研修会(中止)
- 13日 信徒研修会(中止)
- 14日 信徒研修会(中止)
- 15日 信徒研修会(中止)
- 16日 信徒研修会(中止)
- 17日 信徒研修会(中止)
- 18日 信徒研修会(中止)
- 19日 信徒研修会(中止)
- 20日 信徒研修会(中止)
- 21日 信徒研修会(中止)
- 22日 信徒研修会(中止)
- 23日 信徒研修会(中止)
- 24日 信徒研修会(中止)
- 25日 信徒研修会(中止)
- 26日 信徒研修会(中止)
- 27日 信徒研修会(中止)
- 28日 信徒研修会(中止)
- 29日 信徒研修会(中止)
- 30日 信徒研修会(中止)
- 31日 信徒研修会(中止)

帰幽報告(令和3年)

宣伝使 伊藤 隆夫 昆古(花園分所)
9月20日 帰幽 享年 78歳
つっしんで哀悼の意を表します。